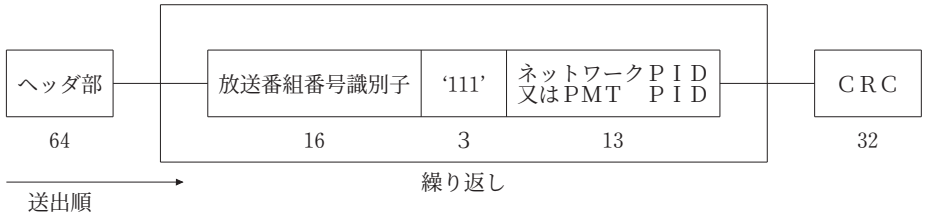
5　ＣＰパケット数は、一のコントロールプロトコルパケットに含まれるメッセージタイプ識別子及びＣＰ識別子と同一のメッセージタイプ識別子及びＣＰ識別子を含むコントロールプロトコルパケットの数を書き込むための領域とする。

6　パディング長は、パディングのバイト数を書き込む領域とする。

別表第十四号　ＰＡＴの構成



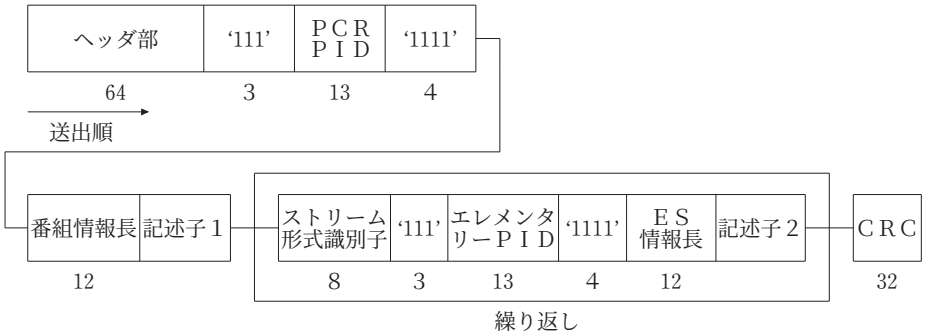
注１　ヘッダ部及びＣＲＣは、別表第五号に示すセクション形式のうち拡張形式と同じとする。ただし、「セクションシンタクス指示」の次の１ビットは‘０’とする。

２　ヘッダ部内の「テーブル識別子」の値はＰＡＴを示す0x00とし、「テーブル識別子拡張」はトランスポートストリーム識別子を伝送のために使用するものとする。

３　放送番組番号識別子は、放送番組番号を識別するのに使用する領域とし、‘０’は、ＮＩＴ用に使用するものとする。

４　ネットワークＰＩＤ又はＰＭＴ　ＰＩＤは、放送番組番号が‘０’のときＮＩＴ　ＰＩＤを示し、値は0x0010とする。放送番組番号が‘０’以外のときは、ＰＭＴ　ＰＩＤを示すものとする。

別表第十五号　ＰＭＴの構成



注１　ヘッダ部及びＣＲＣは、別表第五号に示すセクション形式のうち拡張形式と同じとする。ただし、「セクションシンタクス指示」の次の１ビットは‘０’とする。

２　ヘッダ部内の「テーブル識別子」の値はＰＭＴを示す0x02とし、「テーブル識別子拡張」は放送番組番号識別子を伝送のために使用するものとする。

３　ＰＣＲ　ＰＩＤは、放送番組番号識別子で指定される放送番組に対して有効なＰＣＲ領域を伝送するＴＳパケットのＰＩＤを示すものとする。

４　番組情報長は、最初の２ビットは‘00’とし、残りの10ビットは次に続く記述子のバイト数を書き込む領域とする。

５　記述子１は、当該放送番組に関する記述子を書き込む領域とし、記述子２は、当該エレメンタリーストリームに関する記述子を書き込む領域とする。

６　ストリーム形式識別子は放送番組要素の形式を識別するために使用し、その割当ては別記に示すとおりとする。

７　エレメンタリーＰＩＤは、関連する放送番組要素を伝送するＴＳパケットのＰＩＤを示すものとする。

８　ＥＳ情報長は、最初の２ビットは‘00’とし、残りの10ビットは次に続く記述子のバイト数を書き込む領域とする。

別記　ストリーム形式識別子

値	割当て
0x00	未定義
0x01	ＩＳＯ／ＩＥＣ　11172―２映像
0x02	ＩＴＵ―Ｔ勧告H.262映像又はＩＳＯ／ＩＥＣ　11172―２制約パラメータ映像ストリーム
0x03	ＩＳＯ／ＩＥＣ　11172―３音声
0x04	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13818―３音声
0x05	ＩＴＵ―Ｔ勧告H.222.0プライベートセクション
0x06	プライベートデータを収容したＩＴＵ―Ｔ勧告H.222.0ＰＥＳパケット
0x07	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13522　ＭＨＥＧ
0x08	ＩＴＵ―Ｔ勧告H.222.0付属書Ａ　ＤＳＭ　ＣＣ
0x09	ＩＴＵ―Ｔ勧告H.222.1
0x0A―0x0D	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13818―６（タイプＡ―Ｄ）
0x0E	上記以外でＩＴＵ―Ｔ勧告H.222.0で規定されるデータタイプ
0x0F	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13818―７音声
0x10	ＩＳＯ／ＩＥＣ　14496―２映像
0x11	ＩＳＯ／ＩＥＣ　14496―３音声
0x12	ＰＥＳパケットで伝送されるＩＳＯ／ＩＥＣ　14496―１ＳＬパケット化ストリーム又はフレックスマックスストリーム
0x13	ＩＳＯ／ＩＥＣ　14496セクションで伝送されるＩＳＯ／ＩＥＣ　14496―１ＳＬパケット化ストリーム又はフレックスマックスストリーム
0x14	ＩＳＯ／ＩＥＣ　13818―６同期ダウンロードプロトコル
0x15	ＰＥＳパケットで伝送されるメタデータ
0x16	メタデータセクションで伝送されるメタデータ